事例No.	1999
公表年度	R4
団体の属性	都道府県
団体名	福井県

事例区分	DX

タグ	・新たな政策手法の確立・活用 ・ICT ・地域運営組織

事例種類	地域活性化

事例内容・タイトル

住民発の地域課題をデジタル技術により解決するシビックテックの実施

出典

地域社会のデジタル化に係る参考事例集【第2.0版】

19 住民発の地域課題をデジタル技術により解決するシビックテックの実施【福井県】

事業の概要

○ 福井県は、地域住民と民間技術者等が連携して、住民発の地域課題をデジタル技術の活用による解決を探る手法（シビックテック）を用いたワークショップを開催している。

○ 昨年度は7月に海岸漂着ごみ問題をテーマとしたアイデアソンを開催し、スマホアプリを活用した参加の動機づくりや楽しみながら海岸清掃できる方法などのアイデアが出された。
　また、11月には自治会でのDX活用等をテーマとしてアイデアソン・ハッカソンを開催し、テレビと連携した行政と住民の双方向の情報共有サービスなどの提案があった。



○ 開催地の市町において、これらのアイデアや提案を参考とした事業化の議論・検討が行われている。

【参考情報①】 人口：76.5万人
関連URL：https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/dx-suishin/top.html

【参考情報②】地方創生推進交付金（内閣府）とは
URL：https://www.chisou.go.jp/tiiki/tiikisaisei/souseikoufukin.html

もっと知りたい！ 担当者にインタビュー



（総務省）

取組の経緯・きっかけを教えてください。



（福井県）

地域課題の解決に向け、行政では思い付かないようなアイデアや手法をさぐる方策を検索していたところ、市民がデジタル技術を活用して地域課題の解決を目指すシビックテックの手法を知りました。



導入又は実証時において、国又は都道府県の支援制度（人的支援や技術提供、補助金等）を活用しましたか？



令和３年度から内閣府の地方創生交付金を活用し、事業を実施しています。



事業の近況を教えてください。



今年度も2度、ワークショップを開催します。
第1回目は7月に、2024年春の北陸新幹線県内開業に向け、稼げる観光産業への転換をテーマに開催します。
また、第2回目は12月開催の予定です。

★担当：福井県域戦略部 DX推進課★

令和3年度事業費　30,945千円の一部
（うち、地方創生推進交付金（内閣府）　14,583千円）